

～映画 ザ・テノール 真実の物語 チャリティ上映会～

9/10(土) 長野市芸術館 アクトスペース  
①14時30分 ②18時30分

—本上映会を企画するにあたり—

声帯を失ってなおオペラ歌手として再生を描く本作を通し、震災からの復興を願い  
チャリティ上映会といたします。被害に遭われた方々のご冥福をお祈りするととも  
に、入場料金の25%以上を義援金として熊本地震の被災地にお送りいたします。

命か、それとも歌か。

ガンで声を失った天才オペラ歌手、奇跡の実話。

第19回釜山国際映画祭  
韓国映画の今日—パノラマ部門  
正式上映作品

第17回上海国際映画祭  
スペクトラム部門  
正式上映作品

# ザ・テノール *The Tenor*

## 真実の物語

ユ・ジテ 伊勢谷友介

チャ・イェリョン 北乃きい ナターシャ・タプスコビッチ テイツィアーナ・ドウカーティ

キム・サンマン フィルム エグゼクティブプロデューサー:T.J.Chung 澤上龍 輪嶋東太郎 プロデューサー:キム・Jenny・ジョンア ホン・ソンボム 監督:キム・サンマン 脚本:キム・サンマン  
撮影:ジュ・ソンリム 照明:チェ・ゾンハ 美術:ジ・ヒョンソク スタイリスト:チェ・ギョングア ヘアメイク:キム・エンヒ 音楽:キム・ジョンソン 編集:シン・ミンギョン 音響:ゴン・テウネン 録音:ユン・スンギ ソ・ウジン  
ビジュアルエフェクト:バク・イドン デジタルインターメディアイト:シン・ソンヒ オリジナル・サウンドトラック:ユニバーサル ミュージック オリジナル・サウンドトラック(L.P.版):ヴォイス・ファクトリー 配給:「ザ・テノール 真実の物語」プロジェクト  
原題:The Tenor Lirico Spinto / 製作:2014年 / 国籍:韓国 / 上映メディア:Cinema Package (DCP) / スクリーンサイズ:1.85:1 / 音響:5.1CH Dolby Surround / 上映時間:121分 / 字幕翻訳者:CHIRO, ユン・ヨホン  
COPYRIGHT ©2014 BY MORE IN GROUP & SOCIAL CAPITAL PRODUCTION & VOICE FACTORY. ALL RIGHTS RESERVED. <http://the-tenor.com>

今年——これ以上、泣ける映画には、もう出会えない。

# 国境を越えた不屈の友情、 世界でただひとつの“奇跡の実話”に 感動の声、続々と。

言葉にならないほどの感動！私の決して短くない人生で  
ピークとなったこの映画！

~~~~~ **日野原重明**さん (医師・聖路加国際病院 名誉院長/102歳)

人の心に響き、魂を揺さぶる声、それは失った苦しみ、取り  
戻す戦いに勝つと決めたペー・チェチョルに与えられたギフト  
なのだと思います。彼と彼の妻、そして沢田氏の「諦めない」  
姿に感動しました。

~~~~~ **八神純子**さん (シンガー・ソングライター)

音楽とは心が作り、心が伝え、心が受けとる芸術だ。この映画を  
見ればそれがよく分かる。この世に音楽がある——何という幸せ！

~~~~~ **池辺晋一郎**さん (作曲家)

歌手にとって声は世界にたった一つの楽器。失ったのは声だけ  
ではない心の支えまで…振り返るとそこにあの人がいてくれた。

~~~~~ **中島啓江**さん (オペラ歌手)

癌はいつだって容赦なく一番大切なものを奪っていく。それ  
でも諦めない心の持ち方をこの実話は教えてくれます。我慢  
せずに泣きました。

~~~~~ **向井亜紀**さん (タレント)

命が一番、勿論。でも生きがいは人それぞれ。不屈の歌手映画？  
それだけと違う。歌わせたい聞きたい想い。素晴らしい音楽は  
人々の想いや。チェチョル氏、今のあなたを聞きたい！！

~~~~~ **綾戸智恵**さん (ジャズシンガー)

国境を越えた男の友情！支え合う愛情！日本と韓国が音楽への  
情熱で結ばれた傑作！友人ユ・ジテの演技にも喝采を贈りたい。

~~~~~ **別所哲也**さん (俳優)

人は本気で何かを諦めなければ、信念を持てば前進できると  
ペー・チェチョルさんは教えてくれた。彼の生きざまは、私の  
歌手魂を震わせてくれました。そして新たな希望も与えてくれ  
ました。この映画は、生きる価値観を変えてしまう愛に溢れた  
力強い作品です。

~~~~~ **マルシア**さん (歌手)

声を失くした歌手は泣いて、もだえて、わめいても散りゆく  
だけの地獄花。凍る夜風に吹かれても、のぞみ捨てるな立ち  
上がれ！海鳴り潮鳴り拍手の渦が明日のお前を待っている。

~~~~~ **浜村淳**さん (パーソナリティ)

利害も国境も超えた友情に・・・家族の愛に・・・涙が止まりま  
せん。歌手の方だけではなく、オペラやクラシックに興味  
のなかった方にこそ、是非観ていただきたい奇跡の物語です！

~~~~~ **辰巳真理恵**さん (ソプラノ歌手)

声を失った悲嘆をオテロの慟哭に重ね、奇跡の恵みをアメイ  
ジング・グレイスの祈りで讃える。歌と物語が見事に融け  
合った音楽映画の醍醐味がここに。

~~~~~ **前島秀国**さん (サウンド&ヴィジュアル・ライター)

日本人と韓国人の友情が奇跡をおこす。人間は弱くて強い。  
今までより、人間が好きになった。感動するよ！きっと。

~~~~~ **鎌田實**さん (医師・作家)

**「NHKドキュメンタリー」などでも紹介された“奇跡の実話”待望の映画化。  
ユ・ジテ×伊勢谷友介×北乃きい、豪華キャストで贈る、今年一番の感動作！！**

“100年に一人のテノール(イギリス・タイムズ紙)”と称されヨーロッパで活躍していたオペラ歌手  
ペー・チェチョル。彼がまさに頂点を極めようとしていたとき、悲劇は突然訪れた。甲状腺ガンに  
侵され、手術によって声帯の神経を切断。歌声を失ってしまう。

「もう二度と舞台には立つことは出来ない」歌手として最も過酷な苦難を受ける彼に、一人の日本人  
音楽プロデューサーが手を差し伸べた。音楽で結ばれた二人の絆が、世界にも例のない奇跡を生み、  
いま、感動のステージの幕が開く。

出演：ユ・ジテ(「人類資金」「オールド・ボーイ」、伊勢谷友介(「るろうに剣心 京都大火編/伝説の最期編」「ブラインドネス」、チャ・ユリョン(「第7街区」、北乃きい  
(「僕は友達が少ない」、ナターシャ・タブスコピッチ(「ライフ・イズ・ミラクル」、ティツィアーナ・ドゥッカーティ 脚本・監督：キム・サンマン(「ミッドナイトFM」「ガールスカウト」)  
原題：The Tenor Lirico Spinto / 製作：2014年 / 国産：日本・韓国 / 上映メディア：Cinema Package (DCP) / スクリーンサイズ：1.85:1 / 音響：5.1CH Dolby Surround / 上映時間：121分 /  
字幕翻訳者：CHIHIRO、ユン・ヨホン(COPYRIGHT ©2014 BY MORE IN GROUP & SOCIAL CAPITAL PRODUCTION & VOICE FACTORY. ALL RIGHTS RESERVED.

オリジナル・サウンドトラック

CD盤 (ユニバーサルミュージック)  
LP盤 (ヴォイス・ファクトリー)

9月24日  
発売



**9/10(土) 長野市芸術館 アクトスペース (3階)**  
①14時30分 ②18時30分 (上映時間：2時間1分) ※開場は各回30分前を予定しております。

料金：一般前売 1300円 シニア・学生・障がい者前売 1100円 当日券は200円増し、小中学生は当日券のみ800円  
プレイガイド：平安堂(長野店・若槻店・東和田店・川中島店) ながの東急プレイガイド 長野市芸術館/NCACチケットセンター(窓口)  
■主催：(有)長野映研 TEL(232)1226 ■後援：長野市教育委員会 信濃毎日新聞社 長野市民新聞社 週刊長野新聞社 長野音楽文化協議会

※駐車場(有料)には限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用下さい。